

《加盟店支援の強化》 2019年度 重点施策

2019年4月25日
(株) ファミリーマート

1) **人手不足・コスト増への対応**

2) **時間営業実験**

3) **廃棄ロス削減の取組み**

4) **加盟店向け制度改善・コミュニケーション強化・本部コスト削減**

1) 人手不足・コスト増への対応

① 新規什器設備投資 【投資額：250億円】

店舗作業時間 **5** 時間削減

	新型発注端末	キャッシュレス	セルフレジ導入拡大	新型引出棚導入拡大	システム改善
					
	32,000台		+4,000台		
1日当り削減時間	0.5時間	1時間	1時間	2時間	0.5時間
実施時期	5月から入替	自社決済7月開始	2019年度中	既存店に拡大	5月から開始
費用	約40億	約30億	約30億	約140億(※)	約10億

(※) 他什器関連投資の合算金額

② 用度品・備品・防犯カメラ等 店舗経費の削減



実施時期

実施済

- ・ FC店含む営業所単位での時間営業実験（対象店舗：地域内約270店舗）
- ・ 時間営業を希望する加盟店のみ実験に参加する選択制
- ・ 実験期間：2019年6月開始 3～6か月（予定）

【第一次実験（1）】 週1回（日曜日）時間営業

地 域：東京（文京）・長崎（諫早）

営業時間：①5時～24時、②5時～1時 から選択

【第一次実験（2）】 毎日時間営業

地 域：東京（池袋）・秋田（秋田南）

営業時間：①7時～23時、②5時～24時、③5時～1時 から選択

第一次実験の結果を分析の上、規模・実験内容を修正し、更に第二次実験を重ねてまいります

実施項目

- ・ 対象地区の
加盟店アンケート実施

検証項目

- ・ 加盟店収入変化
- ・ 加盟店コスト変化
- ・ 時間営業オペレーション

等々検証

実験結果共有

3) 廃棄ロス削減の取組み

① 季節商品

実施時期 7月～

完全予約制『**廃棄ゼロ**』

おせち、クリスマスケーキ（大型）
恵方巻、土用の丑

② おでん

実施時期 **実施済**



バイオーダー制の
「レンジアップおでん」実験運用

2020年1月～ 選択制へ
「通常おでん」⇔「レンジアップおでん」

③ 冷凍食品売場拡大

実施時期 9月迄
費用 約44億

導入数：**4,000店**
売上伸長計画：**150%**



④ 中食ロングライフ化

実施時期 3月～

ロングライフ化商品拡大

お母さん食堂



パン



ドーナツ



デザート



サラダ



中華まん



4) 加盟店向け制度改善・コミュニケーション強化・本部コスト削減

① 24時間奨励金増額

実施時期

6月～

費用

約5億

最低賃金額の上昇率に合わせ毎年改定

様々な店舗運営に関わるコスト
上昇に対応

③ 店長ヘルプ^o制度充実 (休暇取得増進)

実施時期

6月～

費用

約5億

制度活用条件の大幅緩和

災害時および弔事
発生時の無償対応

単独店を中心に
年1日無償化

② 健康管理の推進

実施時期

6月～

費用

約3億

現行加盟店・ストアスタッフの
健康診断支援サービス

本部負担で無償化

④ 店舗スタッフサポート

実施時期

6月～

費用

約5億

協力派遣会社からの人材派遣体制強化

派遣対象地域

現状
関東・関西

2019年下期
関東・関西
東海・四国
九州

2020年度
全国

*年度内予定

⑤ 本部との対話充実

開催済

感謝のつどい
(全国11会場、16開催)

随時

店長集会開催強化
(地区責任者主催)

6月～

店舗経営力向上
セミナーの新設

9月～

加盟店相談室の
体制・機能拡充

⑥ 本部コスト削減

本部経費削減 (50億円) により、
加盟店支援の原資を創出

人員体制の見直し

定期採用の削減 (▲200名)
(19年度採用: 約300名 → 20年度採用: 100名)

徹底した経費削減

物流の効率化、コスト見直し
業務効率化の徹底推進、事務費用の削減
委託業務の内製化
交通費・会議費・交際費等、本部経費の全面見直し